

# 専門看護師・認定看護師の紹介



専門看護師は、特定の専門看護分野の知識・技術を深め、保健医療福祉の発展に貢献し併せて看護学の向上をはかります。また、認定看護師は、ある特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を用い水準の高い看護を実践します。どちらも日本看護協会が認定しています。院内での看護の質の向上のみならず、地域における施設連携や住民の方々の保健にも力を入れています。今後も新しい分野において活動する看護師の育成もすすめております。

## 《災害看護専門看護師》 窪田直美

災害看護は、災害サイクルの特性をふまえ、あらゆる場・対象に合わせて、限られた人的・物的資源の中で「暮らしを守る」視点での看護が必要です。平時から多職種や行政等と連携・協働し、減災・防災体制の構築と災害看護の発展に貢献したいと思います。丹南地区唯一の災害拠点病院として、地域住民の方を巻き込み、防災訓練を実施していけると良いと思っています。ご協力をお願いいたします。

## 《慢性呼吸器疾患看護認定看護師》 山田美佳、田島景子

慢性呼吸器疾患は、煙草による生活習慣病として近年増加しています。不定期・増悪期・終末期など様々な場面の中で死と直結する息苦しさや戦っている患者さんと家族に対して信頼関係を構築し、安心して生活できるように質の高い呼吸ケアを提供することを目指したいと思います。

## 《救急看護認定看護師》 大塚ゆかり

救急看護は、疾患、性別、年齢症状を問わずさまざまな患者さんとその家族を対象とします。院内のみならず、地域のみなさまが満足し幸せに、そして安心して暮らせるよう、日々研鑽に努め、救急看護のレベルアップにつなげていくことが私の重要な使命だと感じています。

## 《緩和ケア認定看護師》 白崎麻純

緩和ケアは、患者さんの痛みなどのつらい症状を緩和するとともに、気持ちのつらさのケアを行います。その他、ご家族の心のケアとサポートも行います。その人らしく、生活・治療・療養ができるようお手伝いをさせていただきます。「痛い、つらいのは仕方がない…」と我慢せずにご相談ください。一緒に良い方法を考えましょう。

## 《感染管理認定看護師》 宮田こず恵

感染管理認定看護師として、院内ラウンドを実施し感染対策が的確に実践されているのか確認し、研修会を開催して感染対策に関する教育・啓発に取り組んでいます。指導や提案によって人の行動や意識に変化をもたらすことは容易なことではありませんが、理想を一方向的に押し付けるのではなく、話し合いや調整をしながら当院に合った感染管理の実践を考えています。



### 《透析看護認定看護師》 藤野 陽子


透析看護認定看護師の役割は透析治療を受ける患者さんや家族に対し、専門職と協力して安全で安楽な治療を提供することです。長期療養においては、その人らしい生活の継続ができるよう一人ひとりの気持ちを大切にしたいと考えています。また、腎臓外来では状態に伴った情報提供と治療継続を支える専門性の高い看護が提供できるよう努めていきたいと思っています。

### 《皮膚・排泄ケア認定看護師》 山崎彰子

皮膚・排泄ケア認定看護師として、褥瘡などの創傷管理や人工肛門（ストーマ）・失禁などの排泄管理、そして管理が必要な患者さんやご家族のセルフケアのサポートをしていきます。皮膚は、年齢や疾患などが影響して弱くなり、傷つきやすくなります。健康な皮膚を維持できるように適したスキンケアを提供し、皮膚のトラブルや傷ができないように努めていきたいと思っています。

### 《認知症看護認定看護師》 堀 佑利恵

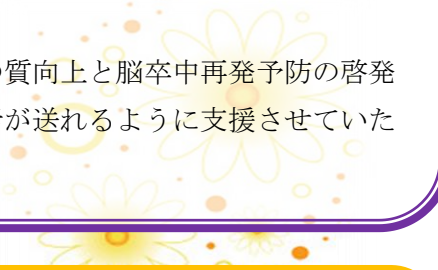
認知症ケアは、認知症予防から症状進行各期、終末期まで、各期に応じてご本人の持てる力を生かし、その人らしい生活を送れるような支援が必要です。高齢化に伴い、認知症の方も増加傾向にありますが、認知症があっても安心・安全に治療が受けられるよう認知症看護の向上に努め、退院後もその人らしい生活ができるよう支援させていただきます。ご心配事やお困りのことがあれば、いつでもご相談ください。



### 《脳卒中リハビリテーション看護認定看護師》 居関友也

脳卒中とは脳梗塞・脳出血・くも膜下出血の総称です。運動障害など脳卒中による症状の多くは、身体的な後遺症のみならず精神的、社会的な後遺症も大きく、その方の人生を一変させる可能性があります。


脳卒中リハビリテーション看護認定看護師として、脳卒中看護の質向上と脳卒中再発予防の啓発を行い、患者様とご家族がもう一度自分らしいより良い生活が送れるように支援させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。



### 《脳慢性心不全看護認定看護師》 中村優子

心不全とは「心臓が悪いために、息切れやむくみが起こり、だんだん悪くなり生命を縮める病気」です。心不全は死に至る病気ですが完全に治ることはありません。心不全をくり返さないことが日々の生活で大切になってきます。

慢性心不全看護認定看護師として患者さまと家族が、自宅での生活の中で急に症状が悪化しないように急性増悪予防への啓発を行い、自宅での生活が少しでも長く過ごせるよう支援させていただきます。よろしくお願いいたします。



# 認定看護管理者の紹介



認定看護管理者は、病院や介護老人保健施設などの管理者として必要な知識を持ち、患者・家族や地域住民に対して質の高いサービスを提供できるよう組織を改革し、発展させることができる能力を有すると認められた看護師です。認定看護管理者の資格は、日本看護協会が認定しています。

## 《認定看護管理者》 山田美佳、大塚ゆかり

認定看護管理者は、多様なヘルスケアニーズを持つ個人、家族及び地域住民に対して、質の高い組織的看護サービスを提供することを目指し、看護管理者の資質と看護の水準の維持及び向上に寄与することにより、保健医療福祉に貢献します。

看護部の理念である「おもいやりと自律」の精神をもって看護にあたる人材育成を目指していきます

